



ニュースレター 15号  
平成16年(2004)10月1日発行

## 第8回共生共走5時間リレーマラソン 開催まであと一ヶ月!

10月31日(日) 9:00 受付開始 10:30 スタート 15:30 ゴール  
場所: 八潮多目的広場 JR・東急大井町駅東口から井92 八潮パークタウン行きバスで終点下車  
JR 品川駅東口から品91 八潮パークタウン行きバスで終点下車



### 申し込みまだ間に合います! さあ、あなたもぜひどうぞ!

#### マラソン・出店・ボランティア 申し込み方法

申込書をご記入の上、事務所へFAX、または郵送して下さい。申込書をお持ちでない方は、実行委員会へご請求下さればすぐにお送り致します。下記のホームページからダウンロードすることもできます。

だれもがともに実行委員会

〒144-0051 大田区西蒲田4-32-9 TEL/FAX 03-5748-3703

留守の時はメッセージを残して下さい。こちらからご連絡致します。

メール daretomo@yahoo.co.jp ホームページ <http://homepage.mac.com/pmv1/daretomo/>

#### 今年のサブテーマ



### ひとりひとりが輝く瞬間

#### リレーマラソンチームなら

園児や一輪車に乗った小中学生や、空手のチームなどの元気な子ども、若者から車いすの人、気持ちの若い人たち...様々な人がマイペースで走って歩いて、笑顔でゴールめざします。

ステージと一体になって  
歌や踊り

参加者とより身近になった  
ステージを  
楽しめます。



#### 子どもたち集まれ!

人気者の着ぐるみ、ライオンとウサギ。いっしょに走ろう! 着ぐるみに入りたい人も募集中。「車いすを楽しく体験」の車いすパン食い競走、今年はもう一工夫あります。ケン玉やフーセン動物作りもお楽しみに。

#### 助成金決定!

「連合・愛のカンパ」(30万円)が取れました。毎年資金不足に悩む実行委員会に久々の朗報! 助成金を探してはめげずに申請してきた担当者の「輝く瞬間」となりました。

# ユニバーサルスポーツ大会

共生共走リレーマラソン実行委員会代表 松山毅

8月8日 大森スポーツセンターで、我々共生共走リレーマラソン実行委員会とフットルースの共催で、ユニバーサルスポーツというイベントが行われました。このイベントは、フットルースと米国のMIUSAが行っている国際交換プログラムの一環として行われました。国際交換プログラムとは、人間の価値を障害の有無で判断したりされたりしない環境を育む事を目的としており、毎年、沢山の沢山人々(障害のある人もない人も)が米国や日本でのプログラムに参加しております。



玉入れ、ポッチャ、車いすスラローム、パン食い競走、大玉送りといった定番の？競技を紅白に分かれて競いました。司会進行は、当実行委員会が担当しましたが、英語通訳まじえてぶっつけ本番。実行委員会獅子奮迅の活躍により、なんとか滞りのない進行となりました。しかし予想外であったのは、米国からのゲストや、日本から参加の障害者の皆様のエンジョイぶり。どんな堅苦しい行事でも、楽しんでしまう彼らのパワーを感じつつ、我々もおおいに楽しむ事ができました。運動会は紅白大接戦の末、白組の優勝となり熱戦の幕は閉じられました。

さて、ユニバーサルスポーツなんて、何か壮大なイメージがしませんか？でも、やった事は室内での運動会です。日本文化を米国からのゲストに体験してもらうため、日本独特の催しと言われる運動会を一緒に経験してみようという事になったのです。皆同じ服を着て、団体競技を、厳めしい曲にのせて、うやうやしく来賓客にお見せする。およそスポーツでない行事をあえて体験する事で、日本を体感してもらおうという趣向なのでした。



運動会終了後は、ランチタイムショー・Dr. SUSHIのライブとあいなりました。こちらも、米国からのゲストや日本の障害者の皆様が自分の体を目一杯使ってダンスを始めだし、シャイな日本人を圧倒したのでした。楽しむって大切な能力だな、と彼らのダンスが目には焼き付いています。

楽しんでくれたみんな、ボランティア等で協力くださった皆様、多くの方が参加してユニバーサルスポーツを行う事ができました。みんなありがとう。次は共生共走マラソンでお会いしましょう。



だれもがともに連絡会・共生共走マラソン実行委員会

事務所: 〒144-0051 大田区西蒲田4-32-9 TEL/FAX 03-5748-3703

daretomo@yahoo.co.jp <http://homepage.mac.com/pmv1/daretomo/>